

## 第15回いなべ市長旗学童軟式野球大会要項

- 1 目的 軟式野球の大会を通じ、学童の健全育成を行う。
- 2 主催 いなべ市スポーツ少年団 主管 いなべ学童軟式野球協会
- 3 後援 いなべ市教育委員会・中日新聞社
- 4 期日 令和元年10月12日(土)・13日(日)・14日(月・祝)【予備日10月19日(土)・20日(日)】
- 5 開会式 8時30分(選手整列8時15分) ・受付開始7時30分
- 6 開会式会場 いなべ市員弁運動公園 野球場
- 7 参加費 1チーム3,000円(当日受付で徴収)
- 8 試合方法
  - ① トーナメント方式とし、この要綱に記載のない事項は三重県少年野球規則に従う。
  - ② 各試合7回戦とし、5回以降において7点差以上の場合はコールドゲームとする(決勝戦も適用する)。
  - ③ 試合成立は1時間30分を超えるか、または5回終了による。裏の攻撃側がリードしている場合は、表の終了で成立する。
  - ④ 試合開始後1時間30分を経過した場合は、新しい回に入らない(決勝戦も適用する)。
  - ⑤ 7回終了、または1時間30分を過ぎて同点の場合は、無死1塁2塁、次打者の促進ルールで勝敗を決する。  
(促進ルール:無死1塁2塁から始める。打者は、前回からの続きとし走者はその前の打順の者が入る。代打・代走は認める。尚、特別延長は2回までとし、その時点で勝敗が決していない場合は抽選にて勝敗を決定する)
  - ⑥ 使用球はケンコーJ号球とする(主催者で用意する)。
  - ⑦ ベンチは抽選番号の若番を1塁側とする。
  - ⑧ シートノックは5分間とする(1日1回のみ)。
- 9 投球制限
  - ① 1人の投手が1日に登板出来る回数は7回までとする。
  - ② 2試合目も登板する場合には、1試合目の回数と併せて7回を超えてはならない。
  - ③ 投球回数は切り上げとする。※たとえ、1球でも投げたらその時点で『1回投球』とみなす。  
  
タイブレーク方式の直前のイニングを投げ切った投手に限り、1日最大9イニングまで投げる事ができる。  
④ イブレイクとなった場合に投げる事ができる投手は、タイブレーク方式の直前を投げ切った投手か、新たな投手(その日1球も投げていない選手)に限り、1日2イニングまで投げる事ができる。
  - ⑤ 小学3年生以下の投手による投球回数は1日に5回までとする。

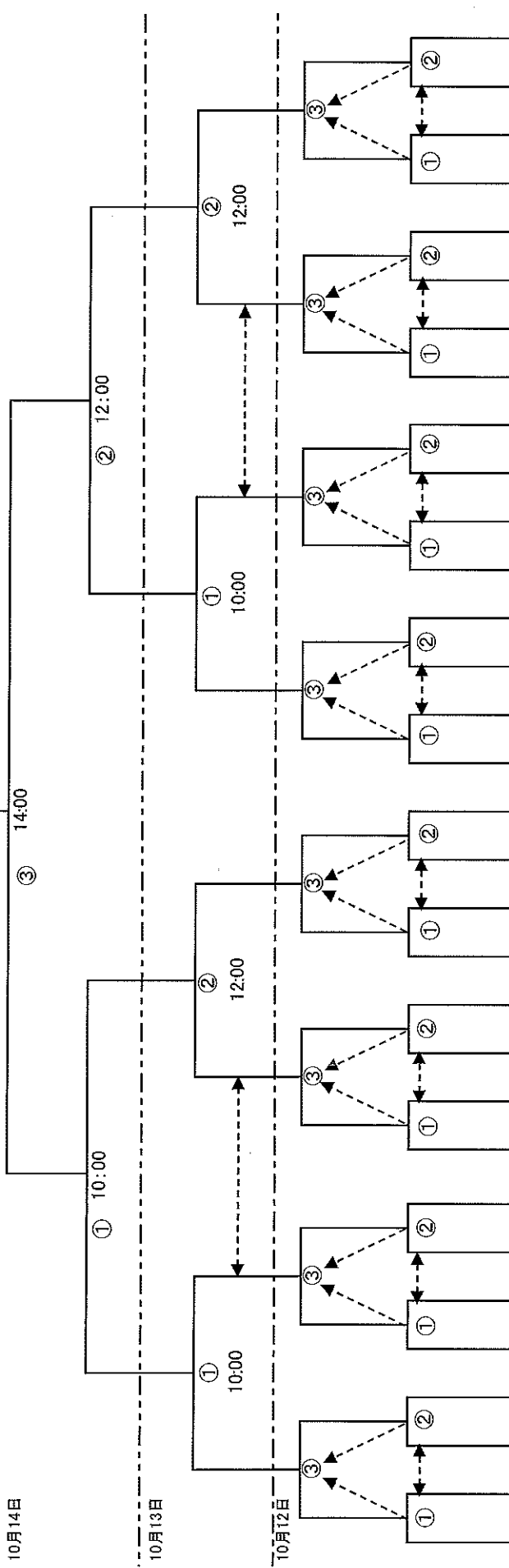
# 第15回いなべ市長旗学童軟式野球大会

優勝

10月14日

10月13日

10月12日



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
笠間クラブ	城南マリナーズ	笹尾東スポーツ少年団	蟹江南J・B・C	笹尾西スポーツ少年団	深谷ライオンズ	神田スポーツ少年団	川島ブルーファイトース	藤原スポーツ少年団	佐屋少年野球クラブ	三和メジャーズ	南郷里スポーツ少年団	竜岳ファイターズ	大谷知野球少年団	長浜南スポーツ少年団	内部ライオンズ	員弁ビッキーズ	舟入ベアーズ	三里スーパーキッズ	蟹江北サンボーイズ	十社スポーツ少年団	八郷野球少年団	稲部スポーツ少年団	長島野球スポーツ少年団	山郷スポーツ少年団	菰野野球少年団	阿下喜野球少年団	プリンスジュニア港	治田スポーツ少年団	立教ヤングース	神前少年野球クラブ	鶴川原スポーツ少年団
大安町	桑名市	東員町	東員町	東員町	桑名市	東員町	四日市市	藤原町	愛西市	東員町	長浜市	大安町	四日市市	長浜市	四日市市	員弁町	蟹江町	大安町	蟹江町	北勢町	四日市市	東員町	桑名市	北勢町	北勢町	菰野町	北勢町	名古屋市	桑名市	四日市市	菰野町
員弁運動公園内野球場	東員町中央球場	藤原第1野球場	北勢其原グラント	御園グラント	キモト球場	阿下喜小学校グラント	北勢町中山グラント																								

○印は球場当番チーム:試合結果を事務局へ報告願います。

\*1回戦・2回戦・3回戦の相互審判

第1試合①の審判は、第2試合の2チームから派遣。第2試合②の審判は、第1試合の2チームから派遣。第3試合③は、第1試合の敗者チームと第2試合の敗者チームから派遣。

# 第 15 回いなべ市長旗学童軟式野球大会

## 招待チーム駐車場案内図

いなべ市庁舎付近の交差点に駐車場案内係がおりますので、先に送付した

『招待チーム看板』をダッシュボードに掲げてください。

